

【FdData 中間期末：中学社会地理：産業】

[\[資源・エネルギー／水力・火力・原子力発電／再生可能エネルギーなど／農業／漁業・林業  
日本の工業／商業・サービス業／貿易／交通・通信\]](#)

[\[社会地理 pdf ファイル一覧\]](#)

【】 資源・エネルギー・発電

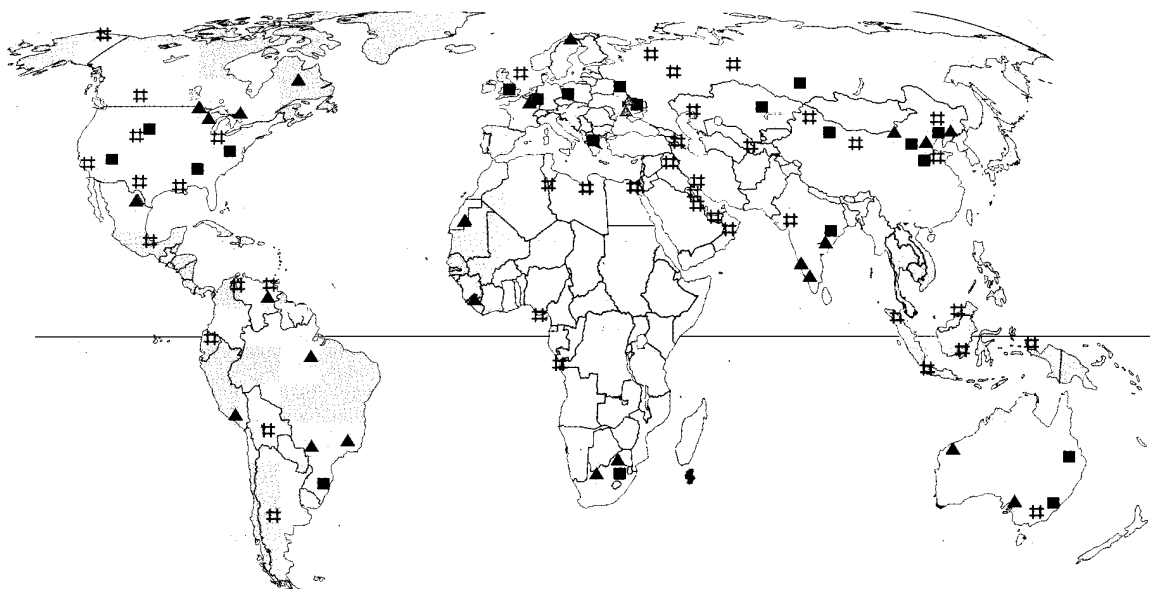
【】 資源・エネルギー

[世界の資源・エネルギー]

[問題](1 学期中間)

地図中の▲，■，#に適する鉱産資源を次の[ ]から1つずつ選べ。

[ 石油 石炭 鉄鉱石 銅 ]



[解答欄]

▲ :	■ :	# :
-----	-----	-----

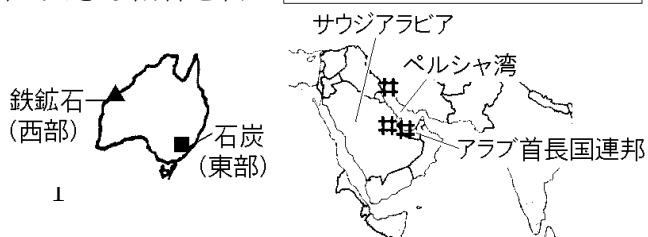
[解答]▲：鉄鉱石 ■：石炭 #：石油

[解説]

石油，石炭，鉄鉱石などの地下に埋蔵されている有用な鉱物を鉱産資源という。世界の石油埋蔵量の約半分は，ペルシヤ湾沿岸を中心とする西アジアに集中しており，石油の生産量・輸用量ともにペルシヤ湾沿岸の産油国が大きな割合を占めている。鉱産資源の種類を答えさせる問題では，まず，ペルシヤ湾沿岸に注目する。石炭と鉄鉱石については，

[資源分布図 判断のポイント]

- 石油：ペルシヤ湾沿岸
- 石炭：オーストラリア東部
- 鉄鉱石：オーストラリア西部



日本の石炭・鉄鉱石の輸入相手国第1位のオーストラリアに注目する。オーストラリアの東部では石炭が、西部では鉄鉱石が産出されることから■が石炭、▲が鉄鉱石と判断できる。石油、石炭、鉄鉱石の主要な生産国は次の通りである。

石油(2015年)：アメリカ(13.9%)、サウジアラビア(13.1%)、ロシア(12.0%)、

石炭(2014年)：中国(56.7%)、インド(9.0%)、アメリカ(6.6%)、インドネシア(6.4%)、オーストラリア(6.0%)

鉄鉱石(2014年)：オーストラリア(32.7%)、ブラジル(18.3%)、中国(17.8%)

最近注目されている地下資源としては、アメリカで採掘され始めたシェールオイルである。これによって、アメリカは世界最大の石油産出国になった。日本の海の周辺では、試験採取が行われ、将来の新エネルギー源として期待されているメタンハイドレートがある。地下資源ではないが、さとうきびなどの植物を原料とするバイオエタノールも注目されている。

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P111, P116, P196

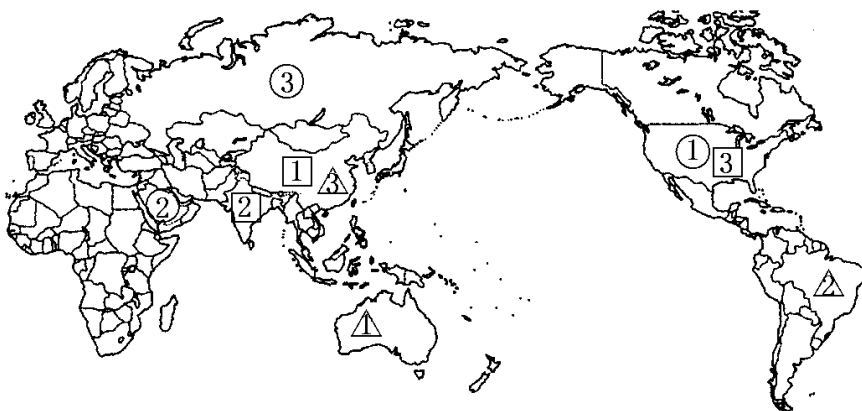
(統計修正)資源エネルギー庁 エネルギー白書

※この単元で出題頻度が高いのは「石油」「石炭」「鉄鉱石」の分布図である。また、生産割合のグラフで、石油1, 2位の「サウジアラビア」「ロシア」、石炭1位の「中国」もよく出題される。

[問題](2学期期末)

次の地図は鉱産資源の主要な生産国を表している。地図中の□、△、○の鉱産資源は何か。次の[ ]からそれぞれ選べ。なお、□、△、○内の数字は、それぞれの資源の生産順位を表している。

[ 石油 鉄鉱石 石炭 ]



[解答欄]

□ :	△ :	○ :
-----	-----	-----

[解答] □ : 石炭 △ : 鉄鉱石 ○ : 石油

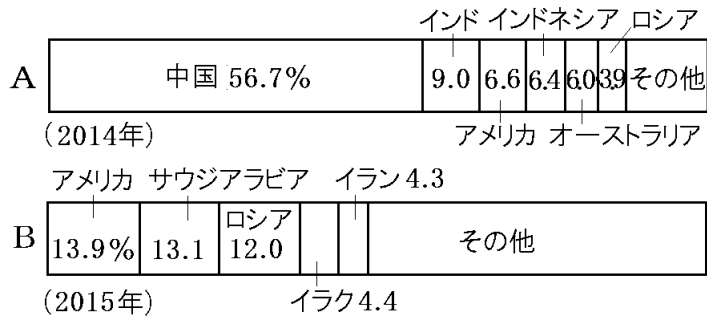
(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P111, P116, P196

(統計修正)資源エネルギー庁 エネルギー白書

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えよ。

ある鉱産資源の生産割合



(1) A, Bは何という鉱産資源か。次の[ ]からそれぞれ選べ。

[ 石油 ポーキサイト 鉄鉱石 石炭 ウラン 銅鉱 ]

(2) Bの資源が多くとれる、西アジアにある湾の名を書け。

[解答欄]

(1)A	B	(2)
------	---	-----

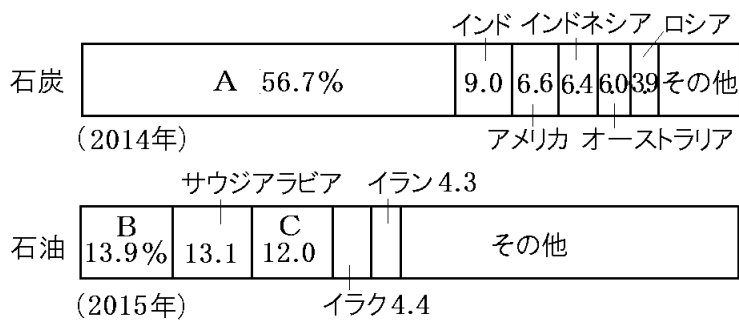
[解答](1)A 石炭 B 石油 (2) ペルシャ湾

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P111, P116

[問題](2 学期中間)

次のグラフ中のA~Cはそれぞれ[ ]のいずれかの国を示している。A~Cにあてはまる国を答えよ。

石油・石炭の生産割合



[ アメリカ 中国 ロシア ]

[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 中国 B アメリカ C ロシア

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P111, P116

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 地下に埋蔵されている有用な鉱物を指し、エネルギー源や金属などの原料として利用される鉱物を何資源とよぶか。
- (2) アメリカ南東部で採掘され始めた、新しい種類の天然ガスは何か。
- (3) 近年、日本の海の周辺で試験採取が行われ、将来の新エネルギー源として期待されている化石燃料は何か。
- (4) さとうきびなどの植物を原料とする燃料を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)		

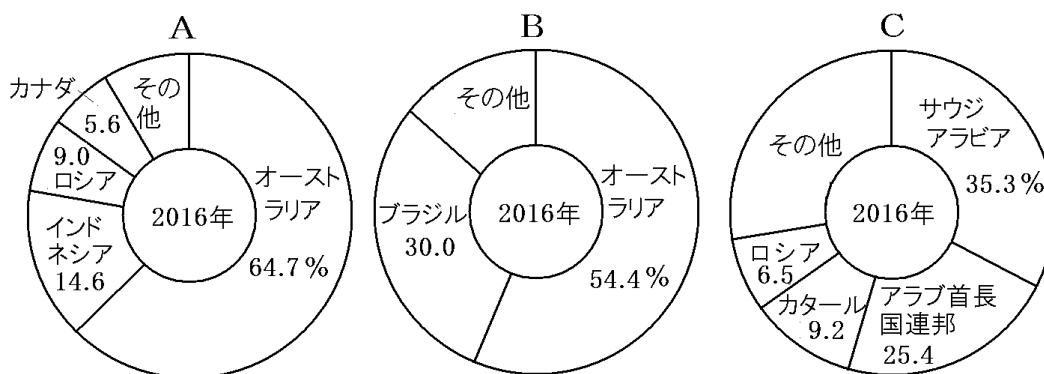
[解答](1) 鉱産資源 (2) シェールガス (3) メタンハイドレート (4) バイオエタノール

[日本の資源輸入]

[問題](後期中間)

次の A～C は日本の天然資源の輸入先を示している。それぞれの天然資源を示しているか。[ ]の中からそれぞれ選べ。

[ 石油 鉄鉱石 石炭 ]



[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 石炭 B 鉄鉱石 C 石油

[解説]

日本の石油輸入(グラフC)の約 8 割は西アジアのペルシャ湾沿岸の国々からである。その中でも多いのが、サウジアラビアとアラブ首長国連邦である。

[日本の資源輸入]  
 石油:サウジアラビア, アラブ首長国連邦  
 石炭:オーストラリア, インドネシア  
 鉄鉱石:オーストラリア, ブラジル

石炭(グラフ A)と鉄鉱石(グラフ B)は、ともにオーストラリアからの輸入が第 1 位である。鉄鉱石と石炭のグラフを見分けるポイントはブラジルである。ブラジルは鉄鉱石の生産量が世界 2 位であり(1 位はオーストラリア)、日本はオーストラリアに次いでブラジルから大量の鉄鉱石を輸入している。



(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P295

※この単元はときどき出題される。

[問題](後期中間)

次の文の①は( )内より適語を選び、②、③は適語を入れよ。

日本の石油輸入先は、①(東アジア／東南アジア／西アジア)の( ② )湾沿岸の国々である。その中でも、日本の最大の石油輸入国は( ③ )である。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 西アジア ② ペルシャ ③ サウジアラビア

[問題](3 学期)

日本は鉱産資源の多くを輸入にたよっている。鉄鉱石と石炭に共通する輸入相手国第 1 位の国はどこか。国名を答えよ。

[解答欄]

[解答]オーストラリア

[問題](2 学期期末)

石油と鉄鉱石について、現在、日本が多く輸入している相手国を、次の[ ]からそれぞれ 2 つずつ選べ。

[ アメリカ オーストラリア ブラジル サウジアラビア 中国 アラブ首長国連邦 ]

[解答欄]

石油：
鉄鉱石：

[解答]石油：サウジアラビア、アラブ首長国連邦 鉄鉱石：オーストラリア、ブラジル

【】 水力・火力・原子力発電

[各発電方式の立地]

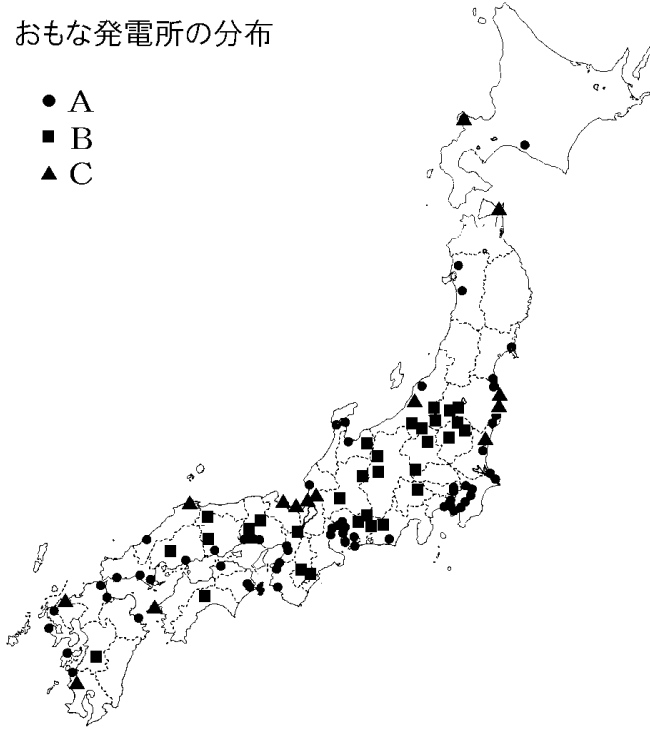
[問題](1 学期中間)

下の図の A, B, C にあてはまる発電所名を次の[ ]からそれぞれ選べ。

[ 水力発電所 火力発電所 原子力発電所 ]

おもな発電所の分布

- A
- B
- ▲ C



[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 火力発電所 B 水力発電所 C 原子力発電所

[解説]

A は火力発電所である。火力発電所は燃料の輸入がしやすく、電力需要の多い工業地域や大都市に近い平野の臨海部につくられている。  
 B は水力発電所である。水力発電所はめぐまれた水資源の得やすい、山地に多くつくられている。  
 C は原子力発電所である。原子力発電所は人口密集地から離れた場所で、冷却水が得やすい海岸の近くにつくられている。

[発電所の分布]

**火力発電所**：工業地域や大都市などの臨海部

**原子力発電所**：人口密集地からはなれ、冷却水が得やすい海岸の近く

**水力発電所**：水資源の得やすい山地

※この単元で出題頻度が高いのは「火力発電所」「水力発電所」「原子力発電所」の分布図の問題である。それぞれの立地条件もよく出題される。

[問題](3 学期)

次の①～③の発電所名をそれぞれ書け。

- ① 燃料の輸入がしやすく、電力需要の多い工業地域や大都市に近い平野の臨海部につくられている。
- ② 人口密集地からはなれ、冷却水が得やすい海岸の近くにつくられている。
- ③ めぐまれた水資源の得やすい、山地に多くつくられている。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 火力発電所 ② 原子力発電所 ③ 水力発電所

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 火力発電所は、主にどのような場所に立地しているか。「輸入」「電力需要の多い工業地域や大都市」の語句を使って説明せよ。
- (2) 原子力発電所は、主にどのような場所に立地しているか。「人口密集地」「冷却水」の語句を使って説明せよ。
- (3) 水力発電所は、主にどのような場所に立地しているか。「水資源」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)
(2)
(3)

[解答](1) 燃料の輸入がしやすく、電力需要の多い工業地域や大都市に近い平野の臨海部。  
(2) 人口密集地からはなれた、冷却水が得やすい海岸の近く。(3) めぐまれた水資源の得やすい山地。

[各発電方式の問題点]

[問題](2 学期期末)

原子力発電と火力発電の問題点を次のア～ウからそれぞれ1つずつ選べ。

- ア 国内の鉱産資源に頼っているため、燃料が不足している。
- イ 発電に化石燃料を使用するため、地球温暖化の原因となる温室効果ガスを排出する。
- ウ 事故が起こると放射能がもれ、大きな被害がでるおそれがある。

[解答欄]

原子力発電：	火力発電：
--------	-------

[解答]原子力発電：ウ 火力発電：イ

[解説]

火力発電は、発電に化石燃料を使用するため、地球温暖化の原因となる温室効果ガスである二酸化炭素を排出する。原子力発電は、温室効果ガスは出さないが、事故が起こると放射能がもれ、大きな被害がでるおそれがある。

[各発電の問題点]

- ・火力発電：二酸化炭素→地球温暖化
- ・原子力発電：事故→放射能もれ

※この単元でよく出題されるのは、「火力発電は二酸化炭素を排出→地球温暖化」、「原子力発電→事故のとき放射能もれ」である。

[問題](3 学期)

化石燃料を燃やすことで発生する二酸化炭素が、地球に与える影響として考えられることは何か。漢字 5 字で答えよ。

[解答欄]

[解答]地球温暖化

[問題](2 学期期末)

地球全体の気温が上昇していく地球温暖化が問題となっているが、その大きな原因となっているのは何の排出増加か。

[解答欄]

[解答]二酸化炭素

[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 火力発電の問題点を 1 つ書け。
- (2) 原子力発電の問題点を 1 つ書け。

[解答欄]

(1)
(2)

[解答](1) 地球温暖化の原因となる温室効果ガスである二酸化炭素を排出すること。(2) 事故が起こると放射能がもれ、大きな被害がでるおそれがあること。



[各発電方式の割合]

[問題](3 学期)

日本で最も多く利用されている発電方式を次の[ ]から選べ。

[ 水力発電 火力発電 原子力発電 ]

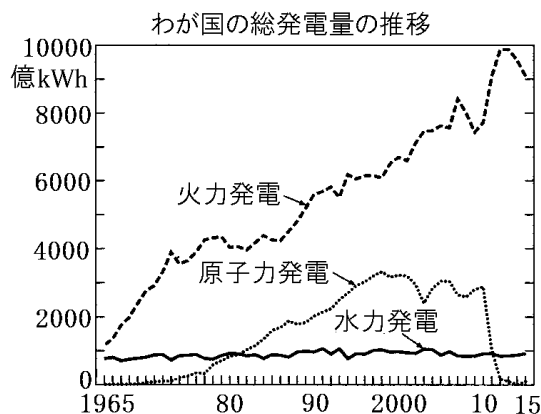
[解答欄]

--

[解答]火力発電

[解説]

戦後すぐのころは、山がちで水資源の多いわが国の特色を生かした水力発電が主力であった。しかし、水力発電のためのダムを建設できる場所には限りがあるため、その後、中東からの安価な石油を利用した火力発電が主力になった。1966 年に、わが国最初の原子力発電所が茨城県東海村に建設されたが、原子力発電が大きく伸びるきっかけになったのは、70 年代初めにおきた石油危機で石油価格が高騰したことである。



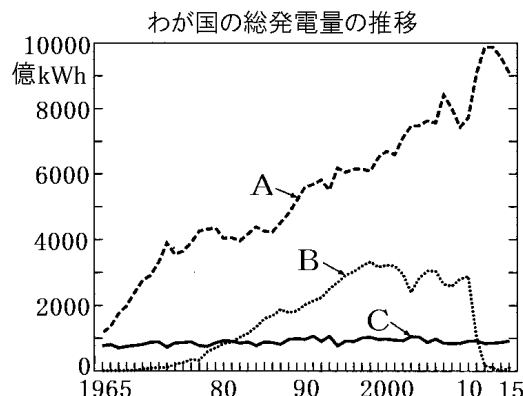
その後、原子力発電の割合は伸びていったが、2011 年 3 月におきた東日本大震災のときの大津波によって、東京電力の福島第一原子力発電所で炉心溶融による放射能もれという深刻な事故がおきた。この事故によって原子力発電の安全性に疑問がもたれ、各地の原子力発電所は操業停止を余儀なくされた。グラフで 2011 年以降原子力発電の割合が極端に低くなったのはこのためである。(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P124

※日本の発電量の推移のグラフはときどき出題される。

[問題](3 学期)

右のグラフは日本の発電量の推移を表している。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) グラフ中の A~C はそれぞれ何発電か。
- (2) グラフ中の B の発電量が 2011 年以降、急激に少なくなったのは何と呼ばれる自然災害の影響によるものか。漢字 6 文字で答えよ。



[解答欄]

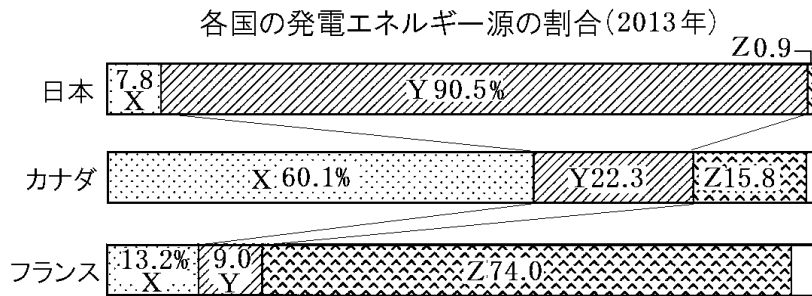
(1)A	B	C	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)A 火力発電 B 原子力発電 C 水力発電 (2) 東日本大震災

[各国の発電方式の割合]

[問題](前期期末)

次のグラフは主要国の発電量の内訳を示したものである。X～Z の発電をそれぞれ何というか。



[解答欄]

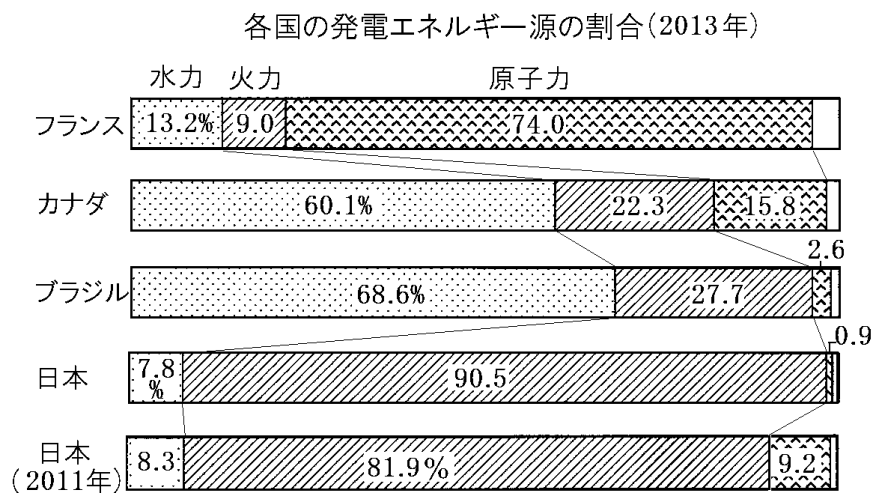
X	Y	Z
---	---	---

[解答]X 水力発電 Y 火力発電 Z 原子力発電

[解説]

各国の発電の割合で、よくとりあげられるのはフランスである。フランスは石油危機以降、エネルギー自給に重点を置いて原子力発電の割合を高めた。水資源に恵まれたカナダやブラジルでは水力発電の割合が高い。

[各国の発電]  
 フランス:原子力発電  
 カナダ・ブラジル:水力発電



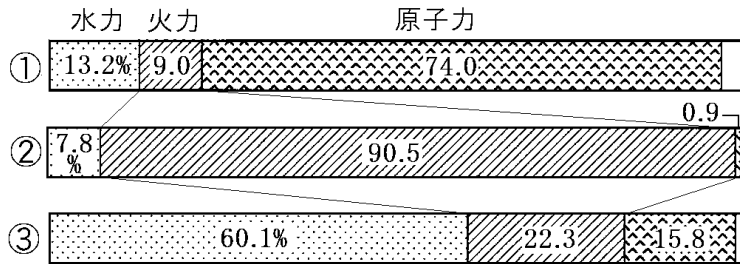
(統計修正)「世界国勢図会 2016/2017」 P200

※この単元はよく出題される。

[問題](1 学期中間)

次の資料を見て、各問いに答えよ。

各国の発電エネルギー源の割合(2013年)



(1) ①～③はどこの国のグラフか。次の[ ]からそれぞれ選べ。

[ フランス 日本 カナダ ]

(2) カナダを選んだ理由を、○、△△、××にあてはまる言葉を入れて完成せよ。

「○資源が△△なので××発電の割合が高い。」

[解答欄]

(1)①	②	③
(2)		

[解答](1)① フランス ② 日本 ③ カナダ (2) 水資源が豊富なので水力発電の割合が高い。

## 【】再生可能エネルギーなど

### [問題](後期中間)

埋蔵量に限りがある化石燃料とはことなり、自然の活動によって継続して利用できる、太陽光、風力、地熱、バイオマスなどのエネルギーを何というか。

### [解答欄]

[解答]再生可能エネルギー

### [解説]

現在、日本では火力発電が中心になっているが、その燃料となる化石燃料(石油・石炭・天然ガス)は、地球温暖化の原因となる温室効果ガス(二酸化炭素)を大量に発生させる。

[再生可能エネルギー]を使った発電]

太陽光発電, 風力発電,  
地熱発電, バイオマス発電

また、化石燃料の埋蔵量には限りがあるので、このままのペースで使い続ければやがて枯渇する。そこで、太陽光発電、風力発電、地熱発電などの再生可能エネルギーによる発電が注目されている。太陽光発電は、太陽光を太陽電池によって電力に変換する発電方法である。住宅やオフィ・スビルのほか、学校をはじめとする公共施設などで導入が進んでいる。風力発電は風の力を利用して風車を回し発電する発電方法である。地熱発電は、地下深くから高温の水蒸気を取り出して活用する発電方法である。そのほかに、家畜の排泄物や農産物などの生物由来の資源エネルギーを利用したバイオマス発電も注目されている。また、さとうきびやとうもろこしなどの植物原料からつくられるバイオエタノールも再生可能エネルギーである。

※この単元で出題頻度が高いのは「再生可能エネルギー」「太陽光発電」「地球温暖化」である。「風力発電」「地熱発電」「バイオマス発電」もときどき出題される。

### [問題](1 学期期末)

再生可能エネルギーを利用した発電方法を 3 つあげよ。(ただし、水力発電は除く)

### [解答欄]

[解答]太陽光発電, 風力発電, 地熱発電(バイオマス発電)

[問題](2学期中間)

最近では鉱産資源を使わないエネルギーを利用した発電が行われている。次の各問いに答えよ。

図1



図2



図3



- (1) 自然の活動によって継続して利用できるエネルギーを何というか。
- (2) 図1のように、太陽光を太陽電池によって電力に変換する発電方法を何というか。
- (3) 図2のように風の力を利用して風車を回し発電する発電方法を何というか。
- (4) 図3のように、地下深くから高温の水蒸気を取り出して活用する発電方法を何というか。
- (5) 家畜の排泄物や農産物などの生物由来の資源エネルギーを利用した発電を何というか。
- (6) さとうきびやとうもろこしなどの植物原料からつくられる燃料を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)

[解答](1) 再生可能エネルギー (2) 太陽光発電 (3) 風力発電 (4) 地熱発電 (5) バイオマス発電 (6) バイオエタノール

[問題](2学期期末)

次の文章中の①～④に適語を入れよ。

化石燃料の大量使用に伴うエネルギー消費により、大気中に放出される二酸化炭素などの( ① )ガスの量が増えていることが問題となっている。これらが原因で起きている( ② )化の対策として、太陽光や風力などの( ③ )エネルギーを利用するといった取り組みがなされている。また、鉱産資源の埋蔵量には限りがある。( ④ )な社会を実現するために、限られた鉱産資源を有効に活用する取り組みが行われている。

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 温室効果 ② 地球温暖 ③ 再生可能 ④ 持続可能

[解説]

鉱産資源の埋蔵量まいぞうりょうには限りがある。持続可能な社会じぞくかのうを実現するために、限られた鉱産資源を有効に活用する取り組みが行われている。工場や各家庭において、リサイクルの取り組みが積極的に行われているのはその一例である。

リサイクルの一環として、大都市を中心に大量に<sup>はいき</sup>廃棄されるパソコンや<sup>けいたい</sup>携帯電話などの電化製品を「都市鉱山」と位置づけ、こうした製品に使われる金や銀、<sup>きしやう</sup>希少金属(レアメタル)を回収する動きも広がっている。

※「持続可能な社会」「都市鉱山」「レアメタル」はときどき出題される。

【問題】(前期中間)

日本の資源とエネルギーについて説明した次の文章中の①～④に当てはまる語句を下の[ ]からそれぞれ選べ。

日本はエネルギーの消費量が( ① )いが、鉱産資源の埋蔵量が( ② )く、品質もよくないため、外国の鉱産資源を( ③ )している。しかし、限りある鉱産資源にたよる割合を低下させ、環境汚染を少なくするために、太陽光発電や風力発電などの( ④ )エネルギーを利用する試みが日本各地で行われている。

[ 少な 多 生産 輸入 持続可能 再生可能 ]

【解答欄】

①	②	③	④
---	---	---	---

【解答】① 多 ② 少な ③ 輸入 ④ 再生可能

【問題】(1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 廃棄されたパソコンや携帯電話などの家電製品に含まれている、希少金属とも呼ばれる金属をカタカナで何というか。
- (2) (1)の金属が使われている電子機器が大量に廃棄されるため、それを何という鉱山と位置づけて回収に努めているか。漢字 4 字で答えよ。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) レアメタル (2) 都市鉱山

【】日本の農林水産業

【】農業

[近郊農業・促成栽培・抑制栽培など]

[問題](2学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

園芸農業は都市向けに野菜などを生産する農業であるが、このうち大都市周辺で行う農業を( ① )農業という。大都市から離れたところでは輸送園芸農業が行われ、群馬県や長野県の高原では涼しい気候を生かして出荷時期をおくらせる( ② )栽培が、高知県や宮崎県では温暖な気候を生かして出荷時期を早める( ③ )栽培が行われている。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 近郊 ② 抑制 ③ 促成

[解説]

都市向けに野菜・花・果実などを生産する農業を園芸農業という。野菜など新鮮さが求められる作物は大消費地に近い場所できんに栽培されている。このように、大都市の近くで野菜などを生産する

園芸農業を近郊農業という。とくに、東京に近い千葉県や茨城県では近郊農業がさかんである。

宮崎平野や高知平野などでは、冬でも暖かい気候とビニールハウスや温室などの施設を使って、なす・きゅうり・ピーマンなどの野菜の出荷時期を早める促成栽培をおこなっている。出荷時期を早めることで、高い値段で売ることができる。例えば、きゅうりはもともと夏野菜で、かつては、冬には出回らなかった。促成栽培によって冬場に出荷すると、供給量が少ないため高い値段で売ることができる。(ビニールハウスなどの施設を使った園芸農業を施設園芸農業という)

長野県や群馬県や岩手県では、涼しい気候を利用して出荷時期をおくらせる抑制栽培がさかんである。例えば、レタスは春と秋の季節に適した作物であるので、春と秋には茨城県などから東京市場へ出荷される。気温の上がる夏には栽培できないので、夏の間には茨城県からの出荷はほとんどなくなる。標高が高くて夏でも涼しい気候を利用して、長野県ではレタスの栽培を行い、高速道路を使って東京まで短時間で運んでいる。

※この単元で特に出題頻度が高いのは「近郊農業」「促成栽培」「抑制栽培」である。「施設園芸農業」もよく出題される。

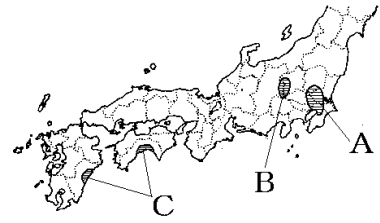
[近郊農業・促成栽培・抑制栽培など]  
 大都市周辺→近郊農業(千葉県・茨城県など)  
 温暖な気候→促成栽培(宮崎県・高知県)  
 冷涼な気候→抑制栽培(長野県・群馬県・岩手県)



[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 右の地図中の A～C でさかんな農業や栽培方法として最も適当なものを、次の[ ]の中からそれぞれ選べ。  
 [ 抑制栽培 近郊農業 促成栽培 ]
- (2) C の地域などではビニールハウスなどを使った園芸農業が行われているが、これを何というか。



[解答欄]

(1)A	B	C	(2)
------	---	---	-----

[解答](1)A 近郊農業 B 抑制栽培 C 促成栽培 (2) 施設園芸農業

[問題](前期中間)

園芸農業にはさまざまな形態がある。それぞれの特徴を比較した次の表を完成するため、適切なものを下の[ ]から1つずつ選べ。

農業の名称	さかんな県	おもな作物
( ① )	千葉県や茨城県	野菜全般・花など
( ② )	( ③ )	なす・トマト・ピーマンなど
抑制栽培	( ④ )	レタスなど

[ 長野県や岩手県 促成栽培 宮崎県や高知県 青森県や愛媛県 果樹栽培  
 近郊農業 ]

[解答欄]

①	②	③
④		

[解答]① 近郊農業 ② 促成栽培 ③ 宮崎県や高知県 ④ 長野県や岩手県

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 促成栽培を行うために使用される施設を1つあげよ。
- (2) 促成栽培は①(暖かい/涼しい)気候を利用した農業で、抑制栽培は②(暖かい/涼しい)気候を利用した農業である。①, ②の( )内から適語を選べ。
- (3) 近郊農業の利点は、市場に出荷された野菜や果物, 花などを( )なまま, 大都市などの消費者に届けられることである。( )に漢字2字で適語を入れよ。



[解答欄]

(1)	(2)①	②
(3)		

[解答](1) ビニールハウス(温室) (2)① 暖かい ② 涼しい (3) 新鮮

[問題](1 学期期末)

右の資料は東京都中央卸売市場におけるきゅうりの入荷量を示している。資料のア～エは群馬県・埼玉県・高知県・宮崎県のいずれかである。ア～エは a 大消費地に近い条件を生かしてきゅうりを生産している県と、b 大消費地には遠いが、きゅうりの生産を早めて生産している県に分類できる。次の各問いに答えよ。

県	1月	5月
ア	1029	116
イ	215	1814
ウ	336	3358
エ	1354	160
その他	1734	3254
合計	4698	8701

- (1) 下線部 a の条件を生かして、野菜などを生産する農業を何というか。
- (2) 下線部 b のように、収穫時期を早める農業の方法のことを何というか。
- (3) 下線部 b にあてはまる県を資料中のア～エからすべて選び、記号で答えよ。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) 近郊農業 (2) 促成栽培 (3) ア, エ

[解説]

表の合計の欄でもわかるように、きゅうりは暖かい季節(5月)に出回る。冬は、本来、季節外れになるが、高知県や宮崎県では、暖かい気候を利用して促成栽培を行い、冬に出荷している。よって、表のアとエは、促成栽培を行っている高知県か宮崎県である。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 促成栽培とはどのような栽培方法か。「出荷時期」という語句を使って説明せよ。
- (2) 抑制栽培とはどのような栽培方法か。「出荷時期」という語句を使って説明せよ。
- (3) 促成栽培や抑制栽培は、生産者にとってどのような利点があるか。「出荷時期をずらす」「価格」という語句を使って説明せよ。
- (4) 近郊農業について、「野菜など」という語句を使って説明せよ。

[解答欄]

(1)
(2)
(3)
(4)

[解答](1) 出荷時期を早める栽培方法。 (2) 出荷時期をおくらせる栽培方法。 (3) 出荷時期をずらすことで、高い価格で売ることができる利点。 (4) 大都市の近くで野菜などを生産する園芸農業。

[稲作・野菜・果樹・畜産]

[問題](2 学期中間)

日本の農産物について、次のようにまとめた。①～④に当てはまる語句を下の[ ]からそれぞれ選べ。

米 : 北海道・( ① )地方・新潟県でさかん。

野菜 : 関東地方で( ② )農業, 西南日本で促成栽培がさかん。

果物 : 東北日本でりんご, 和歌山県や愛媛県などの西南日本で( ③ )の栽培がさかん。

畜産 : 北海道で酪農・肉牛の飼育, ( ④ )地方南部で肉牛・豚の飼育がさかん。

[ 九州 東北 中部 近郊 抑制 みかん ぶどう いちご ]

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① 東北 ② 近郊 ③ みかん ④ 九州

[解説]

稲作は、平野部を中心に全国で行われている。特に、北海道、東北、北陸の新潟県は米の生産量が多く、日本の穀倉地帯となっている。米の生産順位は、北海道と新潟が1, 2位を争っており、3位以下には秋田県、山形県などの東北各県が並ぶ。

野菜の生産は、千葉県や茨城県などの近郊農業の地域や、宮崎県や高知県などの暖かい気候を利用した促成栽培の地域、長野県や岩手県などの

冷涼な気候を利用した抑制栽培の地域を中心にさかんである。果樹栽培は、扇状地や台地、ゆるやかな斜面が広がる所でさかんである。りんごは青森県や長野県などの東日本で、みかんは和歌山県や愛媛県などの西日本で、ぶどうは山梨県や長野県などの中央高地に大きな産地が見られる。

[稲作・野菜・果樹・畜産]

米 : 北海道, 東北, 新潟県

野菜: 近郊農業, 促成栽培, 抑制栽培

果樹: 東日本はりんご, 西日本はみかん

畜産: 北海道は酪農・肉牛,

九州南部は肉牛・豚・ブイラー

畜産は、北海道地方では酪農や肉牛の飼育、九州地方南部の鹿児島県や宮崎県では肉牛や豚、ブロイラーの飼育がさかんである。

※この単元はときどき出題される。

[問題](後期中間改)

次の文章中の①～⑩に適語を入れよ。

日本では、稲作が全国的に行われており、北海道地方、( ① )地方、北陸地方の( ② )県は生産量が多く、日本の穀倉地帯となっている。

野菜の生産は、千葉県や茨城県などの( ③ )農業の地域や、宮崎県や高知県などの暖かい気候を利用した( ④ )栽培の地域、長野県や岩手県などの冷涼な気候を利用した( ⑤ )栽培の地域を中心にさかんである。

果樹栽培は、扇状地や台地、ゆるやかな斜面が広がる所でさかんである。( ⑥ )は青森県や長野県などの東日本で、( ⑦ )は和歌山県や愛媛県などの西日本で、( ⑧ )は山梨県や長野県などの中央高地に大きな産地が見られる。

畜産は、( ⑨ )地方では酪農や肉牛の飼育、( ⑩ )地方南部では肉牛や豚、ブロイラーの飼育がさかんである。

[解答欄]

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧
⑨	⑩		

[解答]① 東北 ② 新潟 ③ 近郊 ④ 促成 ⑤ 抑制 ⑥ りんご ⑦ みかん ⑧ ぶどう  
⑨ 北海道 ⑩ 九州

[低い食料自給率]

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

- 国内で消費する食料のうち、国内で生産できている割合を何というか。漢字 5 字で答えよ。
- 次の資料は、日本、アメリカ、フランス、ドイツのいずれかの(1)の割合である。ア～エの中から日本を選べ。

国名	ア	イ	ウ	エ
(1)の割合	129%	39%	127%	92%

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 食料自給率 (2) イ

[解説]

国内で消費する食料のうち，国内で生産できている割合を食料自給率という。日本の食料自給率は低下を続け，現在(2015年)，39%と低い水準にある。これは，農産物の貿易自由化により，安い輸入農産物の輸入量が増えたためである。

[日本の食料自給率] 農産物の貿易自由化 ↓ 安い輸入農産物の増加 [食料自給率]が低下(39%)
---------------------------------------------------------------

(2)のアはフランス，イは日本，ウはアメリカ，エはドイツの食料自給率である。

※この単元で出題頻度が高いのは「食料自給率」である。「農産物の貿易自由化により，安い輸入農産物の輸入量が増えたため」もときどき出題される。

[問題](前期期末)

次の文章中の①に適語を入れ，②の( )内より適切な数値を選べ。

農産物の貿易自由化により，国内産の農産物は安い輸入農産物におされ，日本の食料( ① )率は大幅に低下しており，②( 19%/29%/39%/49%)となっている。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 自給 ② 39%

[問題](1 学期期末)

日本の食料自給率が低下した理由を「貿易自由化」の語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

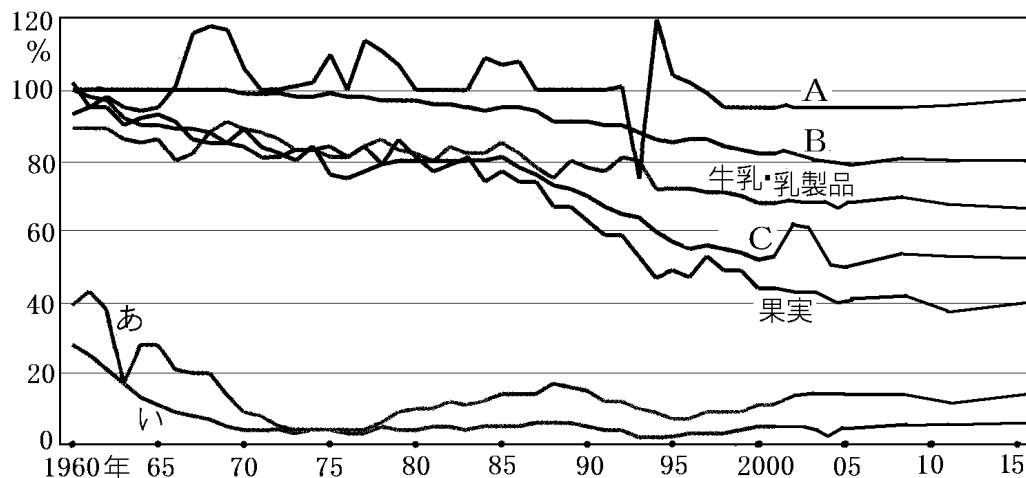
--

[解答]農産物の貿易自由化により，安い輸入農産物の輸入量が増えたため。

[問題](1 学期中間)

次のグラフを見て、後の各問いに答えよ。

主な農産物の( X )の移り変わり



- (1) グラフの( X )には、国内で消費する食材のうち、国内で生産できている割合を示す語句がある。あてはまる語句を漢字 3 字で書け。
- (2) グラフの A~C から、日本人の主食である穀物を選べ。また、その穀物名を答えよ。
- (3) グラフの「あ」「い」にあてはまる農産物を、次の[ ]からそれぞれ選べ。  
[ 野菜 大豆 小麦 肉類 ]

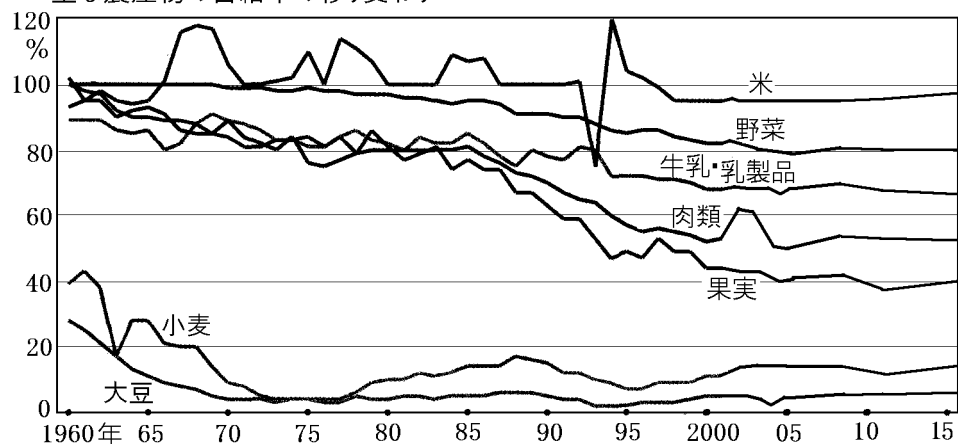
[解答欄]

(1)	(2)	(3)あ :	い :
-----	-----	--------	-----

[解答](1) 自給率 (2) A, 米 (3)あ : 小麦 い : 大豆

[解説]

主な農産物の自給率の移り変わり



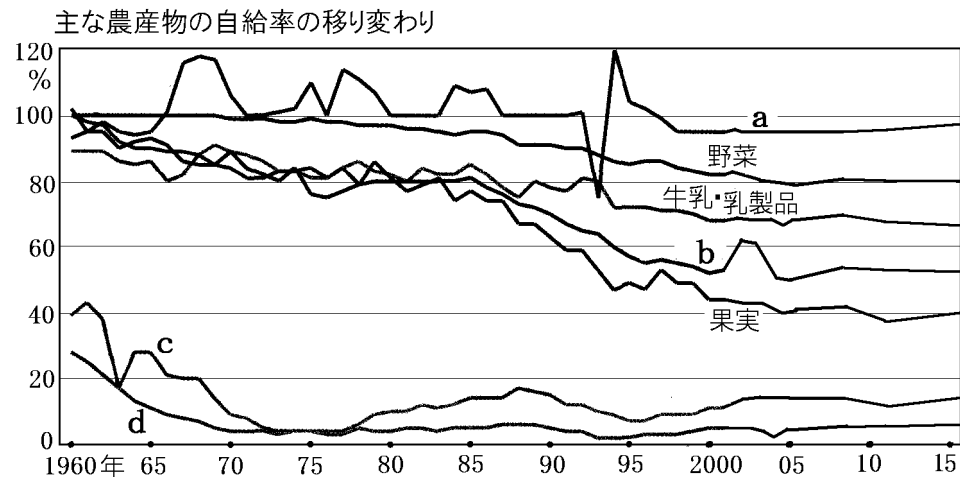
日本人の主食である米については、自給率はほぼ 100%である。とくに自給率が低いのは大豆(7%)と小麦(15%)である。(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P135 , P136

[日本の食料自給率]  
とくに、小麦と大豆が低い  
米はほぼ自給

※この単元で出題頻度が高いのは「米」「小麦」「大豆」である。

[問題](前期期末)

次のグラフ中の a~d のうち、① 米、②小麦、③大豆をそれぞれ選べ。



[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① a ② c ③ d

[その他]

[問題](3 学期)

日本の農業について説明した次の文中の①、②にあてはまる語句を、あとの[ ]からそれぞれ 1 つずつ選べ。

- ・アメリカの農業と比べると、日本の農業の規模は( ① )。
- ・日本の農産物の価格は輸入農産物よりも( ② )。

[ 大きい 小さい 高い 低い ]

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 小さい ② 高い

[解説]

日本の農業は、アメリカの大規模で企業的な農業と比べると、北海道をのぞいて規模の小さい自作農が多い。単位面積あたりの収穫量は多いが、1 戸当たりの耕作面積がせまいために生産費が高くなり、日本の農産物の価格は輸入農産物よりも高い。

[日本の農業の特色]

- ・小規模 → 輸入農産物より価格が高い
- ・機械化 → 人手がかからなくなった

↓

兼業農家(80%以上)

稲作は、平野部を中心に各地で行われている。機械化が進んだ結果、人手が少なくてすむようになり、ほかの仕事と兼業する農家が多くなっている。

※この単元はときどき出題される。

[問題](前期中間)

日本の稲作農家の半数以上は副業的農家である。副業的農家について正しく説明しているものを次から1つ選べ。

- ア 稲作と畑作を行う農家
- イ 稲作の収入が主となる農家
- ウ 稲作と畜産を行う農家
- エ 農業以外の仕事の収入が主となる農家

[解答欄]

[解答]エ

[問題](1学期中間)

地元でつくられた農産物を地元で消費することを何というか。

[解答欄]

[解答]地産地消

## 【】 漁業・林業

[漁業]

[問題](2 学期期末)

排他的経済水域の設定や資源保護などの視点から漁獲量の制限が厳しくなり、「とる漁業」の漁獲高は減少している。これにかわって「育てる漁業」の成長が期待されている。次の[ ]のうち、「育てる漁業」にあてはまるものをすべて選べ。

[ 遠洋漁業 沖合漁業 養殖漁業 栽培漁業 ]

[解答欄]

[解答]養殖漁業，栽培漁業

[解説]

日本は世界有数の水産国で、各地に大きな漁港が発展してきた。しかし、各国の排他的経済水域の設定や資源保護などの視点から漁獲量の制限が厳しくなり、遠洋漁業や沖合漁業の漁獲量は減少した。日本の漁業がおとろえ、漁獲量が減ったため、1980年代後半以降、海外からの水産物の輸入が急激に増加した。

これに対し、「とる漁業から育てる漁業へ」という方針の下で、養殖漁業や栽培漁業の成長が期待されている。養殖漁業とは魚や貝などを、網を張った海や人口の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業である。栽培漁業とは卵からふ化させた稚魚や稚貝などをある程度まで育てた後、自然の海や川に放流し、成長してからとる漁業である。

※この単元で出題頻度が高いのは「養殖漁業」「栽培漁業」である。「排他的経済水域」もときどき出題される。

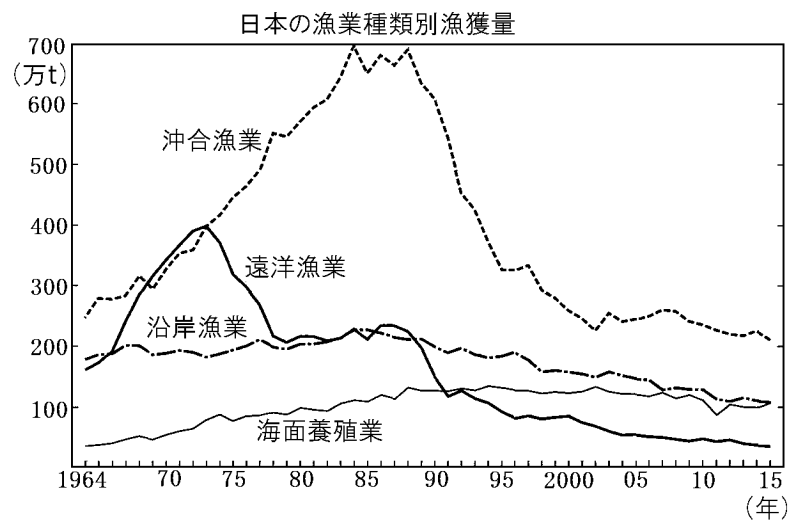
(統計出典)「日本国勢図会 2017/2018」 P174

[漁業]

排他的経済水域の設定など

↓  
遠洋漁業，沖合漁業の漁獲高減少  
輸入が増加

育てる漁業：(養殖漁業)，(栽培漁業)





[問題](1 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 「育てる漁業」の1つで、魚や貝などを、網を張った海や人口の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業を何というか。
- (2) 「育てる漁業」の1つで、卵からふ化させた稚魚や稚貝などをある程度まで育てた後、自然の海や川に放流し、成長してからとる漁業を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 養殖漁業 (2) 栽培漁業

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 世界の国々は、自国の沿岸から 200 海里までを優先的な水域とし、漁獲量の制限を行っている。この水域を何というか。
- (2) (1)の設定や資源保護などの視点から漁獲量の制限が厳しくなり、漁獲高が減少したのはどのような漁業か。次から 2 つ選べ。

[ 沿岸漁業 遠洋漁業 養殖漁業 栽培漁業 沖合漁業 ]

- (3) 日本の魚介類の輸入量が増加した原因を答えよ。
- (4) 今後求められる漁業の姿として、次の文章を完成せよ。(2 文字と 3 文字)  
「○○漁業から△△△漁業へ」

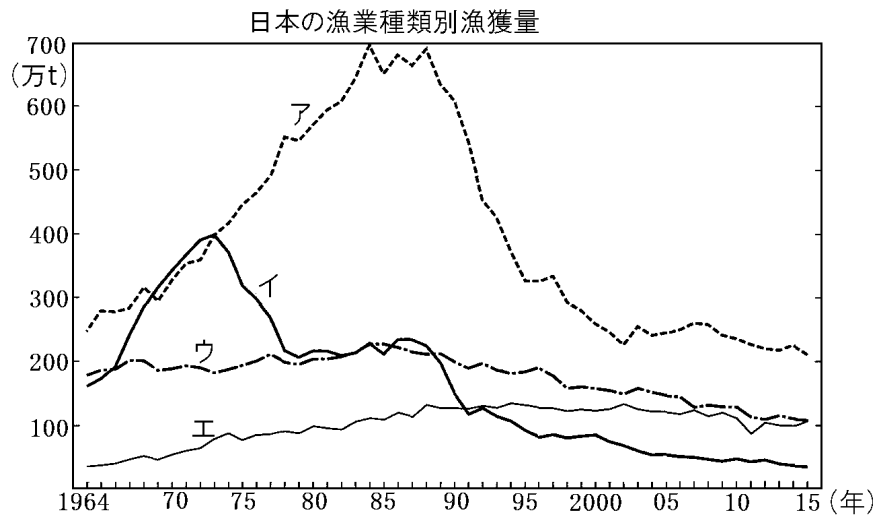
[解答欄]

(1)	(2)
(3)	
(4)	

[解答](1) 排他的経済水域 (2) 遠洋漁業, 沖合漁業 (3) 日本の漁業がおとろえ, 漁獲量が減ったため。 (4) とる漁業から育てる漁業へ

[問題](前期期末)

次のグラフについて、後の各問いに答えよ。



- (1) グラフのア～エは次の[ ]のどれを示しているか。それぞれ答えよ。  
[ 遠洋漁業 沖合漁業 沿岸漁業 海面養殖業 ]
- (2) グラフのように、1970年代からイの漁獲高が減少している理由を1つ答えよ。
- (3) 養殖漁業とはどのような漁業か。「魚や貝」「網を張った海や人口の池」という語句を使って簡単に説明せよ。
- (4) 栽培漁業とはどのような漁業か。「ふ化」「稚魚や稚貝」「放流」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

(1)ア	イ	ウ	エ
(2)			
(3)			
(4)			

[解答](1)ア 沖合漁業 イ 遠洋漁業 ウ 沿岸漁業 エ 海面養殖業 (2) 各国が排他的経済水域を設定したため。 (3) 魚や貝などを、網を張った海や人口の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業。 (4) 卵からふ化させた稚魚や稚貝などをある程度まで育てた後、自然の海や川に放流し、成長してからとる漁業。

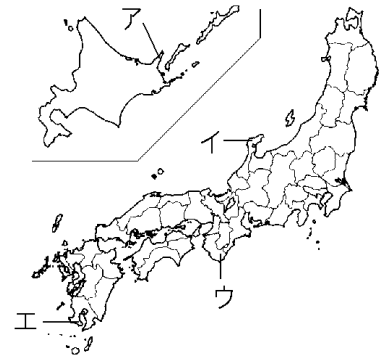
(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P174

[林業]

[問題](3 学期)

地図のア～エの半島のうち、次の説明文にあてはまるものを記号で答えよ。

この地域は林業がさかんであり、特にすぎやひのきの私有林が多いことで知られている。また、気候的には日本有数の多雨地帯となっている。

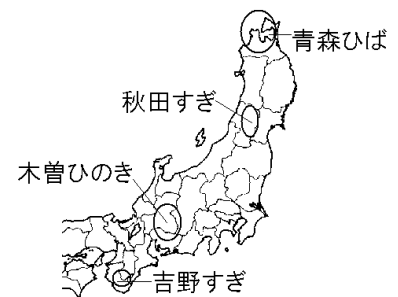


[解答欄]

[解答]ウ

[解説]

日本では古くから、青森ひば、秋田すぎ、木曾ひのき、吉野すぎなどの針葉樹が木造建築に使われ林業の盛んな地域が全国に広がっていた。しかし、1960年代後半以降、海外からの安い木材の輸入が増えたことで、国内の林業は大きな打撃を受け、林業に従事する人は次第に少なくなった。また、若い後継者が少なく、従事者の高齢化が進んでいる。  
※この単元はときどき出題される。



[問題](1 学期期末)

林業のさかんな地域について、次の①～④にあてはまる木の種類を[ ]から1つずつ選べ。

青森( ① ), 秋田( ② ), 吉野( ③ ), 木曾( ④ )

[ すぎ ひのき くぬぎ ひば きり ]

[解答欄]

①	②	③	④
---	---	---	---

[解答]① ひば ② すぎ ③ すぎ ④ ひのき

[問題](2 学期中間)

森林が多く、木材に不自由していないはずの日本が、世界有数の木材輸入国となっている理由は何か。

[解答欄]

[解答]輸入木材のほうがあいため。

[問題](後期中間)

日本の林業の問題点を、「輸入」「就業者人口」「高齢者」の語句を使って書け。

[解答欄]

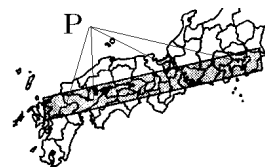
[解答]安い海外の木材の輸入が増えたことで、国内の林業は打撃を受け、林業の就業者人口は減少し、高齢者の割合が高くなっている。

【】日本の工業

[太平洋ベルト]

[問題](2学期中間)

第二次世界大戦後、船による工業原料の輸入や工業製品の輸出に便利な臨海部(右図のP)の一带に鉄鋼や石油化学などの工場がつけられた。Pを何というか。

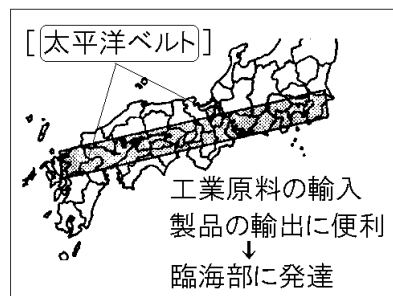


[解答欄]

[解答]太平洋ベルト

[解説]

第二次世界大戦後、日本のおもな工業地帯・工業地域は太平洋ベルトと呼ばれる臨海部に発達した。これは、臨海部の方が、船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利であるからである。とくに、鉄鋼や石油化学は、鉄鉱石や石油などの工業原料を海外からの輸入にたよっているため臨海部に立地するほうが輸送費用の面で有利である。また、製品の輸送の面でも臨海部が有利である。

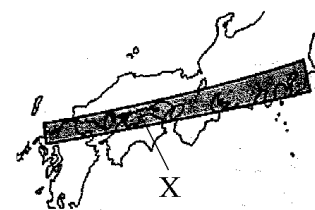


※この単元で特に出題頻度が高いのは「太平洋ベルト」である。「船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利であるから」もよく出題される。

[問題](2学期期末)

右の地図中のXには、工業地帯・工業地域が带状にのびている。これについて、次の各問いに答えよ。

- (1) Xの地域は何と呼ばれているか。
- (2) (1)の中の工業地帯はどのような場所に立地しているか。「～部」という形で答えよ。
- (3) Xの地域では工場が数多く立地しているが、その理由を「工業原料」「工業製品」の2つの語句を使って説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)	
(3)		

[解答](1) 太平洋ベルト (2) 臨海部 (3) 船による工業原料の輸入や工業製品の輸送に便利であるから。

[問題](2学期中間)

臨海部は、船による原料や製品の輸出入に便利である。日本において、一般に臨海部にみられる工業を次の[ ]から2つ選べ。

[ 鉄鋼 IC せんい 食品 石油化学 ]

[解答欄]

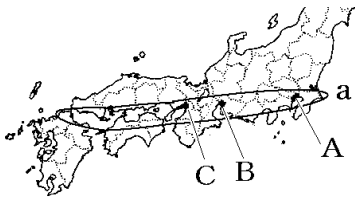
--

[解答]鉄鋼, 石油化学

[各工業地帯・地域]

[問題](2学期中間)

次の地図をみて、各問いに答えよ。



(1) A~Cの工業地帯名を[ ]内からそれぞれ選べ。

[ 阪神工業地帯 中京工業地帯 京浜工業地帯 ]

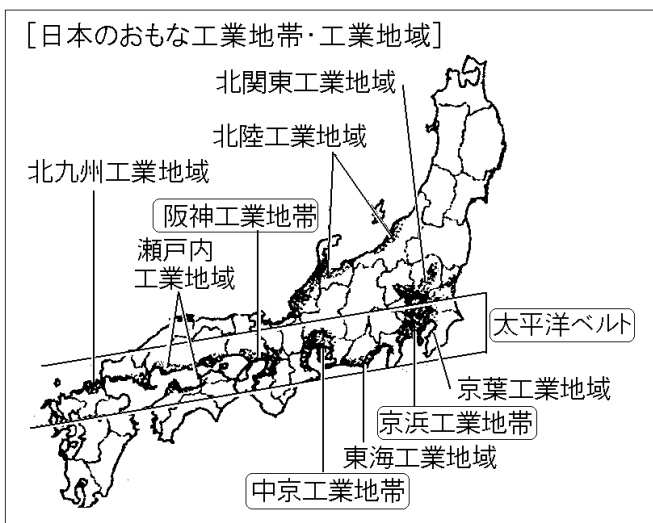
(2) 地図中の工業地帯・地域がつながっている a を何というか。

[解答欄]

(1)A	B	C
(2)		

[解答](1)A 京浜工業地帯 B 中京工業地帯 C 阪神工業地帯 (2) 太平洋ベルト

[解説]



※この単元で特に出題頻度が高いのは「京浜工業地帯」「中京工業地帯」「阪神工業地帯」「太平洋ベルト」である。

[問題](2 学期期末)

次の A～C にある工業地帯の名称を答えよ。

A 愛知・三重    B 東京・神奈川    C 大阪・兵庫

[解答欄]

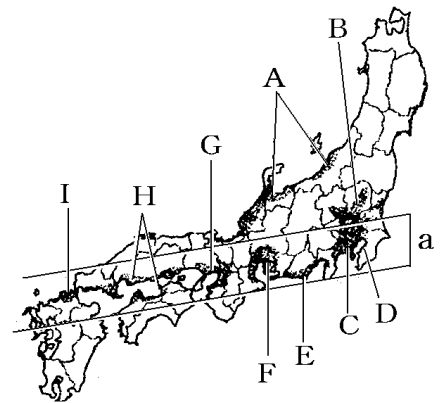
A	B	C
---	---	---

[解答]A 中京工業地帯    B 京浜工業地帯    C 阪神工業地帯

[問題](3 学期)

右の地図をみて、各問いに答えよ。

- (1) 地図中の a の地帯を何というか。
- (2) 地図中の A～I の工業地帯・工業地域の名前をそれぞれ書け。



[解答欄]

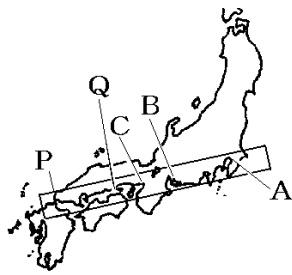
(1)	(2)A	B
C	D	E
F	G	H
I		

[解答](1) 太平洋ベルト (2)A 北陸工業地域    B 北関東工業地域    C 京浜工業地帯    D 京葉工業地域    E 東海工業地域    F 中京工業地帯    G 阪神工業地帯    H 瀬戸内工業地域    I 北九州工業地域

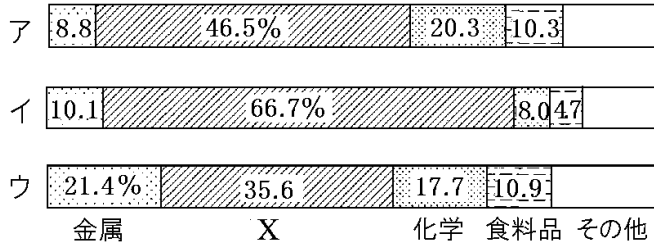
[各工業地帯・地域の特徴]

[問題](3 学期)

次の地図・グラフを見て、各問いに答えよ。



主な工業地帯の産業別出荷額割合(2014年)



- (1) 地図の A～C の工業地帯名を書き、グラフから、その工業地帯の工業製品出荷額割合を選び、ア～ウの記号で答えよ。
- (2) グラフ中の X には、どのような工業がはいるか。漢字 2 字で答えよ。
- (3) 日本の大きな工業地帯が带状に集まっている地域 P を何というか。
- (4) 地図 Q などにある、生産能率を高めるために、計画的につくられた工場群を何というか。

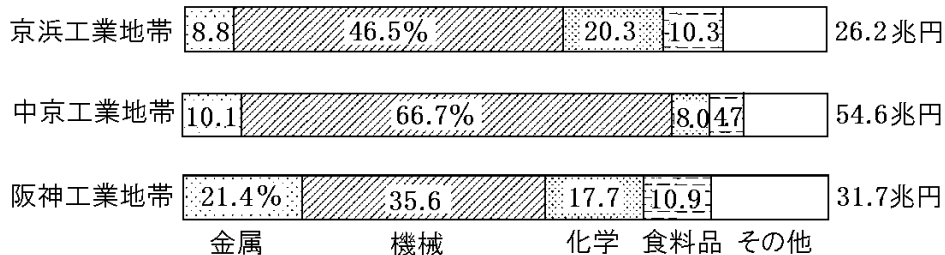
[解答欄]

(1)A	B	C
(2)	(3)	(4)

[解答](1)A 京浜工業地帯, ア B 中京工業地帯, イ C 阪神工業地帯, ウ (2) 機械 (3) 太平洋ベルト (4) コンビナート

[解説]

主な工業地帯の産業別出荷額割合(2014年)



(1)(2) A は京浜工業地帯, B は中京工業地帯, C は阪神工業地帯である。出荷額割合のグラフから工業地帯名を判断するためには、まず、機械工業の割合に注目する。各工業地帯とも、機械工業の占める割合が他の工業に比べて高いので、X は機械工業と判断できる。機械工業の割合が 66.7% と圧倒的に高いイは、自動車工業(トヨタ自動車など)が発達した中京工業地帯と判断できる。次に、残りのアとウのどちらが京浜工業地帯・阪神工業地帯か判断するためには、金属工業に注目する。阪神工業地帯は、他の 2 つの工業地帯に比べて、金属工業の割合が高く、機械工業の割合が低い。したがって、ウが阪神工業地帯と判断できる。



(4) 生産能率を高めるため、計画的につくられた工場群をコンビナートという。日本では、倉敷市水島，四日市市，市原市(千葉県)などの石油化学コンビナートが有名で、石油精製・石油化学工場・火力発電所などがパイプなどでつながり、原料や燃料の石油の半製品をうけわたし、能率を高めている。

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P184

※産業別出荷額割合のそれぞれのグラフが、京浜，中京，阪神のどの工業地帯のものかを問う問題がよく出題される。

[問題](後期中間)

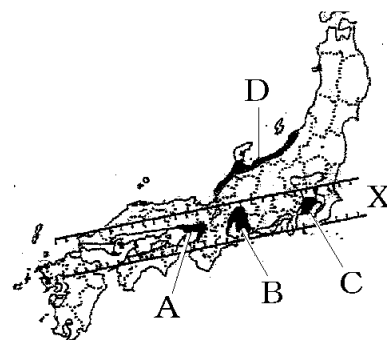
右の地図を見て、次の各問いに答えよ。

(1) 地図中の X の地域には工業地帯・地域が集中している。

この帯状の地域を何とよぶか。

(2) 次の①～③の文はどの工業地帯・地域を説明したものか。地図中の A～D からそれぞれ選べ。

- ① 他の工業地帯・地域に比べ、印刷・出版工業が発達している。
- ② 工業出荷額が、工業地帯・地域の中で 1 番多くなっている。また、機械の中でも自動車の割合が高くなっている。
- ③ ロシア・中国へも多く輸出している。



[解答欄]

(1)	(2)①	②	③
-----	------	---	---

[解答](1) 太平洋ベルト (2)① C ② B ③ D

[解説]

(2) 工業地帯・工業地域の出荷額(2014年)の順位は、

1位 中京工業地帯(54.6兆円)，2位 阪神工業地帯(31.7兆円)，3位 瀬戸内工業地域(31.0兆円)，4位 北関東工業地域(29.3兆円)，5位 京浜工業地帯(26.2兆円)

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」 P184

[内陸型の新しい工業地域]

[問題](前期期末)

次の文の①，②に適語を入れよ。

1970年代以降は、内陸型の新しい工業地域が形成されるようになった。これは、各地で交通網が整備されて、( ① )のインターチェンジ付近や空港付近に( ② )団地の開発が行われ、工業の地方分散が進んだためである。

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 高速道路 ② 工業

[解説]

1970年代以降は、内陸型の新しい工業地域が形成されるようになった。これは、各地で交通網が整備されて、高速道路のインターチェンジ付近や空港付近に工業団地の開発が行われ、工業の地方分散が進んだためである。

[内陸型の新しい工業地域]

高速道路のインターチェンジ付近や  
空港付近に工業団地

※この単元で出題頻度が高いのは「工業団地」「空港や高速道路のインターチェンジ付近」である。

[問題](2 学期中間)

臨海部に多く見られた日本の工業地域が、内陸部でも発達してきた。このことに関係が深いことを次の中から2つ選び、記号で答えよ。

- ア せんい工業の発達    イ 工業団地の増加  
ウ 高速道路などの交通網の整備    エ 化学工業の工場進出

[解答欄]

--

[解答]イ，ウ

[問題](1 学期中間)

右の写真は1970～80年代にかけて形成された内陸型の工業地域である。次の各問いに答えよ。

- (1) 写真のように工場を計画的に集めた地域を何というか。漢字4字で答えよ。  
(2) 写真のような内陸型の工業地域の立地の特徴を、輸送という観点で簡単に説明せよ。



[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 工業団地 (2) 空港や高速道路のインターチェンジ付近に立地している。

[加工貿易]

[問題](1 学期期末)

日本は国内資源がとぼしいため、原料を輸入して製品を輸出する貿易で経済を支えてきた。このような貿易を何というか。

[解答欄]

[解答]加工貿易

[解説]

工業の原料や燃料を輸入し、それを加工して、製品を輸出する貿易のやり方を加工貿易という。日本は資源が少ないので、加工貿易国として発展してきた。

※この単元で出題頻度が高いのは「加工貿易」である。

[日本の貿易]

加工貿易 (原料を輸入, 製品を輸出)

[問題](1 学期期末)

日本の経済を支えてきた「加工貿易」とはどのような貿易か。「原料」「製品」の語句を使って説明せよ。

[解答欄]

[解答]原料を輸入して、製品を輸出する貿易

[国際化する日本の工業]

[問題](1 学期期末)

今日、多くの日本企業が、貿易上の対立をさけるためにアメリカやヨーロッパなどで現地生産を行ったり、安い労働力や市場を求めて東南アジアや中国に工場を移したりするようになった。このような世界的規模で活動を行う企業を何というか。

[解答欄]

[解答]多国籍企業

[解説]

1980 年代、貿易摩擦をさけるため、日本企業はアメリカやヨーロッパに進出して、自動車や電気製品などを現地で生産するようになった。また、近年の厳しい国際競争の中で生き残っていくために、人件費などの生産コスト削減にせまられ、工場を人件費の安い東南アジアや中国などに移転する企業が増えている。

[国際化する日本の工業]

1980年代の貿易摩擦→アメリカなどで現地生産  
近年、安い労働力と市場を求めて、  
東南アジアや中国に工場移転

↓  
多国籍企業として世界各地で生産

(工場の海外移転は、新たな市場を開拓する目的もある。) このようにして、多くの日本企業が、多国籍企業として世界各地で生産を行うようになった。

海外の工場生産した工業製品の一部は、日本へ輸入されている。近年、日本の輸入品で機械類などの工業製品の割合が大きくなっているのはそのためである。

海外への工場移転によって、国内の生産や雇用が減っていく産業の空洞化の問題が起こった。

※この単元で出題頻度が高いのは「多国籍企業」「海外進出の理由」である。

[問題](2 学期期末)

次の文を読んで、後の各問いに答えよ。

日本は、原料を輸入して工業製品を輸出する( ① )貿易にたよってきたため、貿易の相手国の状況や海外市場の影響を受けやすい。そのために、海外生産を行い、世界的に活動をする( ② )企業が増え、海外生産量も増えていった。

(1) 文中の①, ②に適語を入れよ。

(2) 文中下線部の理由として「貿易の相手国や海外市場状況の影響を受けやすい」以外に考えられる理由として適当なものを次のア～エからすべて選べ。

- ア 相手国と貿易上の対立をさけるため。
- イ 新たな市場を求めたため。
- ウ 安い労働力を求めたため。
- エ 日本国内での生産の許可が得られなかったため。

[解答欄]

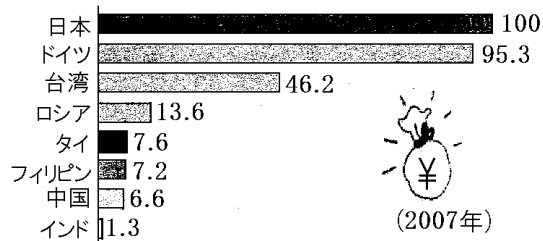
(1)①	②	(2)
------	---	-----

[解答](1)① 加工 ② 多国籍 (2) ア, イ, ウ

[問題](1 学期期末)

日本がアジアなどに進出し、現地で直接工業製品などを生産するようになった理由を、次のグラフを参考にして答えよ。

日本を100としたときの各国の賃金(製造業)



[解答欄]

[解答]安い賃金で労働者を雇えるため、製品を安く生産できるから。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の貿易の形態を何というか。漢字4字で書け。
- (2) 近年、日本企業の多くは、アジアの国々に工場を移転している。その理由を書け。
- (3) (2)の結果、国内の生産や雇用が減っていく現象が起こった。これを何というか。
- (4) 近年、日本の輸入品で機械類などの工業製品の割合が大きくなった理由を「海外」「工場」「輸入」の語句を使って、簡潔に書け。

[解答欄]

(1)	(2)
(3)	(4)

[解答](1) 加工貿易 (2) 安い賃金で労働者を雇えるため、製品を安く生産できるから。 (3) 産業の空洞化 (4) 日本企業が海外の工場を生産したものを輸入しているため。

【】 商業・サービス業

[産業の分類]

[問題](1 学期中間)

次の①～⑤はそれぞれ第何次産業に分類されるか。数字をかけ。(例えば、第三次産業なら 3 と書くこと)

- ① 林業 ② 工業 ③ 運送業 ④ 農業 ⑤ サービス業

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 1 ② 2 ③ 3 ④ 1 ⑤ 3

[解説]

第一次産業は、土地や海などの自然に直接働きかけて動植物を得る産業である。農業、林業、漁業などがある。

第二次産業は、自然から得られた材料を加工する産業である。製造業、建設業、鉱業などがある。第三次産業は、

ものの生産に直接かかわらない産業である。卸売業や小売業などの商業、サービス業(運輸業、金融業、娯楽業、教育、医療、福祉、情報、電気、ガス、水道など)がある。

[産業の分類]

第一次産業:農業, 林業, 漁業

第二次産業:製造業, 建設業, 鉱業

第三次産業:商業, サービス業など

日本の産業別人口の割合(2016年)

第二次産業 23.8%	第三次産業 72.8%
----------------	----------------

第一次産業 3.4%

先進工業国では第三次産業の従業者の割合が高い。日本では、第三次産業の従業者の割合は約 70%を超えている。日本の各産業の従業者の割合は、次のグラフの通りである。

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P68

※この単元で出題頻度が高いのは「次は第何次産業か」という問題である。

[問題](3 学期)

次の中から第三次産業で働く人をすべて選び、記号で答えよ。

- ア ほうれん草農家    イ コンビニエンスストアの店員    ウ 美容師  
エ 漁師    オ 携帯電話の店員    カ 銅鉾山の作業員    キ 塾の講師  
ク バスの運転手    ケ 米屋の店長    コ 建設業の社長    サ 銀行員

[解答欄]

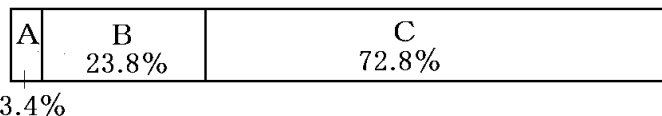
--

[解答]イ, ウ, オ, キ, ク, ケ, サ

[問題](1 学期中間)

次のグラフの A~C にあてはまる産業を次の[ ]からそれぞれ選べ。

日本の産業別人口の割合(2016年)



[ 第一次産業 第二次産業 第三次産業 ]

[解答欄]

A	B	C
---	---	---

[解答]A 第一次産業 B 第二次産業 C 第三次産業

[多様化する商業]

[問題](2 学期期末)

小売業の中で、近年、販売額が大幅にのびてきているのは次の[ ]のどれか。

[ 百貨店 コンビニエンスストア 大型スーパー ]

[解答欄]

[解答]コンビニエンスストア

[解説]

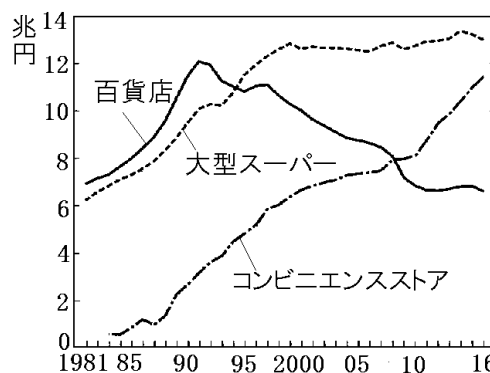
第三次産業は、商業とサービス業に分類される。

商業は、消費者に商品を販売する小売業と、生産者から商品を仕入れて小売業に販売する卸売業に分類される。小売業には、古くからの商店街、都心やターミナル駅にある百貨店、郊外に多い大規模なスーパーマーケット、各地に展開するコンビニエンスストアなど、さまざまな形態がある。

右の図のように、百貨店の売り上げは減少傾向に

あり、大型スーパーマーケットの売り上げは横ばいである。コンビニエンスストアの売り上げは増加傾向にあるが、これは、近くにあつて 24 時間営業しており、品揃えもよいからである。また、地方都市では、中心部の商店街やスーパーマーケットの客が減り、多くの店が閉店に追い込まれている。これは、自動車で買い物をする人が増え、郊外に広い駐車場を備えたショッピングセンターに客を奪われたからである。

また、近年では、インターネットの発達により、たくさんの商品がネット上で売買されている。音楽や動画をダウンロードしたり、遠く離れた地域の特産品を、インターネットと宅配便を利用して購入したりする人も増えている。



※この単元はよく出題される。

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

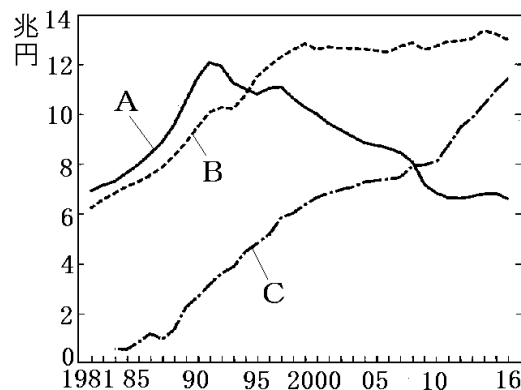
- (1) 右の小売店の販売額の変化のグラフの A, C にあてはまるものを, 次の[ ]から選べ。

[ 大型スーパー コンビニエンスストア  
百貨店 ]

- (2) C の販売額がのびている理由を 1 つ書け。

- (3) 次の文中の①, ②に適語を入れよ。

最近では, ( ① )という情報通信技術の発達により, (①)上で商品が販売されている。音楽や動画をダウンロードしたり, 遠く離れた地域の特産物を(①)と( ② )便を利用して購入したりする人も増えた。



[解答欄]

(1)A	C	
(2)		(3)①
②		

[解答](1)A 百貨店 C コンビニエンスストア (2) 24 時間営業している。(近くにある。品揃えがよい。) (3)① インターネット ② 宅配

[問題](2 学期期末)

近年, 地方都市では, 中心部の商店街やスーパーマーケットの客が減り, 多くの店が閉店に追い込まれている。その理由を, 「自動車」「郊外」「ショッピングセンター」という語句を使って簡単に説明せよ。

[解答欄]

[解答]自動車で買い物をする人が増え, 郊外に広い駐車場を備えたショッピングセンターに客を奪われたから。



[問題](1 学期期末)

商業のうち、次の業種を何というか。それぞれ漢字 3 文字で答えよ。

- ① 消費者に販売する業種
- ② 生産者から商品を仕入れて①に販売する業種

[解答欄]

①	②
---	---

[解答]① 小売業 ② 卸売業

[成長が著しいサービス業]

[問題](1 学期期末)

第三次産業は商業とサービス業に大きく分類される。次の[ ]の中で、サービス業にあたるものはどれか。すべて選べ。

[ 運輸業 情報通信業 小売業 卸売業 医療・福祉業 ]

[解答欄]

[解答]運輸業, 情報通信業, 医療・福祉業

[解説]

サービス業の中で、近年、大きく伸びているのは、IT 革命と呼ばれる情報通信技術の発達によってさかんになった情報サービス業である。

[サービス業]  
IT革命→情報サービス業  
高齢化→介護サービスなど

アニメーションなどの情報コンテンツ産業は、東京などの大都市に集中する傾向がある。一方、問い合わせに応じるコールセンターは、北海道と沖縄に集中している。

また、高齢化によって介護サービスなどの医療・福祉業も重要性を増している。

※この単元はときどき出題される。

[問題](前期中間改)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

第三次産業は商業と( ① )業に大きく分類される。(①)業には、銀行などの金融業、宅配便などの運輸業、外食産業、情報サービス業、医療・福祉業など多くの業種がふくまれる。その中でも、( ② )革命と呼ばれる情報通信技術の発達により、情報サービス業が重要な産業になってきている。また、高齢化によって、( ③ )サービスなどの医療・福祉業も重要性を増している。

【解答欄】

①	②	③
---	---	---

【解答】① サービス ② IT ③ 介護

【問題】(2 学期期末)

次の各問いに答えよ。

- (1) 近年重要性を増している、情報処理やソフトウェアの開発などを行う産業を何というか。
- (2) 現在、医療・福祉関連の仕事につく人が増加している。その理由として、お年寄りが増えていることがあげられる。この現象を何というか。漢字 3 文字で答えよ。

【解答欄】

(1)	(2)
-----	-----

【解答】(1) 情報サービス業 (2) 高齢化

【問題】(2 学期期末)

第三次産業で近年起こった大きな変化について述べた文として適当でないものを次のア～エから 1 つ選べ。

- ア アニメーションなどの情報コンテンツ産業は、東京などの大都市に集中する傾向がある。
- イ 情報技術の発展によって、銀行の役割は小さくなっている。
- ウ 問い合わせに応じるコールセンターは、北海道と沖縄に集中している。
- エ IT 革命と呼ばれる情報通信技術の発達で、情報サービス業が重要な産業となった。

【解答欄】

--

【解答】イ

【】世界と日本の結びつき

【】貿易

[世界貿易機関(WTO)]

[問題](3 学期)

次の各問いに答えよ。

- (1) 輸出国と輸入国との間で、貿易の不均衡などについて生じる問題を何というか。漢字 4 字で書け。
- (2) (1)を防止するため設立された国際機関を何というか。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 貿易摩擦 (2) 世界貿易機関(WTO)

[解説]

以前の日本の貿易額は輸入よりも輸出が多く、アメリカやヨーロッパから輸入を増やすように強く求められてきた。このように、輸出国と輸入国との間で、貿易について生じる問題を貿易摩擦という。貿易摩擦などの問題を話し合っ解決するための国際機関として、世界貿易機関(WTO)が重要な役割を果たしている。関税や輸入の制限などをなくすことを貿易の自由化という。

[[世界貿易機関(WTO)]]  
[貿易摩擦]の解決が目的

※この単元で出題頻度が高いのは「世界貿易機関(WTO)」である。「貿易摩擦」もよく出題される。

[問題](前期中間)

次の文章中の①、②に適語を入れよ。

以前の日本の貿易額は輸入よりも輸出が多く、アメリカやヨーロッパから輸入を増やすように強く求められてきた。こうした貿易( ② )などの課題を話し合っ解決するための国際機関として、( ② )が重要な役割を果たしている。関税や輸入の制限などをなくすことを貿易の( ③ )という。

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 摩擦 ② 世界貿易機関(WTO) ③ 自由化

[貿易相手国・輸出入品]

[問題](前期中間)

日本との貿易が特にさかんな国を2つあげよ。

[解答欄]

--

[解答]アメリカ, 中国

[解説]

日本の輸出相手国(2016年): アメリカ(20.2%), 中国(17.7%)

日本の輸入相手国(2016年): 中国(25.8%), アメリカ(11.1%)

日本の輸出品(2016年): 機械類(37.0%), 自動車(16.2%), 自動車部品(4.9%), 鉄鋼(4.1%)

日本の輸入品(2016年): 機械類(26.0%), 石油(10.0%), 液化ガス(5.6%)

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P301, P290

※この単元はときどき出題される。

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 日本にとって最大の輸出相手国はどこか。
- (2) 日本にとって最大の輸入相手国はどこか。
- (3) 次の日本の輸出入のA~Cにあてはまる工業製品を[ ]からそれぞれ選べ。

[ 石炭 機械類 プラスチック 自動車 木材 ゴム 石油 ]

輸出 (2016年)		A 58.1 %	鉄 鋼	その他
	C 16.2	4.1		

輸入 (2016年)	A 26.0 %	B 10.0	その他

[解答欄]

(1)	(2)	(3)A	B
C			

[解答](1) アメリカ (2) 中国 (3)A 機械類 B 石油 C 自動車

(統計修正)「日本国勢図会 2017/2018」P290

【】 交通・通信

[世界の交通網]

[問題](前期期末)

航空機で輸送されることの多い国際貨物を、次の[ ]から1つ選べ。

[ 石油 IC 部品 自動車 木材 ]

[解答欄]

[解答]IC 部品

[解説]

20 世紀以降、航空機や船が高速化、大型化するとともに、地球規模で航空交通網、海上交通網の整備が進んだ。この結果、目的地までの時間距離が短縮され人や物の移動が容易となった。

[世界の交通網]

交通網の発達→時間距離の短縮

航空輸送: IC部品, 海外旅行など

海上輸送: 石油, 石炭, 自動車など

国際間においては、航空輸送は、人の移動(海外旅行な

ど)、軽いIC部品(集積回路)などの電気部品、新鮮さを保つことが必要な魚介類や生花などを運ぶために利用されている。海上輸送は自動車などの重い機械類や石油、石炭などを運ぶために主に利用されている。

航空交通網では、韓国などのアジア各地で空港の整備が進められ国際線の乗りかえ拠点になるハブ空港の機能をめぐって、空港間の競争が激しさを増している。

※この単元はときどき出題される。

[問題](1 学期中間)

次の文章中の①～⑤に適する語句を下の[ ]からそれぞれ選べ。

20 世紀以降、国際間の人やものの移動がさかんになった。特に、( ① )交通の発達は、目的地までの( ② )距離を短くし、旅行や仕事で海外へ出かけることが容易になった。航空貨物の輸送量は年々増加し、重量の軽い( ③ )などの電機部品、輸送時間を短くする必要のある魚介類や( ④ )などが運ばれている。これに対し、石油、石炭、鉄鉱石などの原燃料や、( ⑤ )などの重い機械類は海上輸送が中心である。

[ 海上 航空 時間 空間 自動車 穀物 生花 IC 木材 ]

[解答欄]

①	②	③	④
⑤			

[解答]① 航空 ② 時間 ③ IC ④ 生花(花き) ⑤ 自動車

[問題](後期中間)

次の各問いに答えよ。

(1) 国際間の輸送について、次の①～⑤は海上輸送、航空輸送のどちらに適しているか、海上輸送に適するものには「海」、航空輸送に適するものには「空」と記入せよ。

① 石油 ② IC 部品 ③ 自動車 ④ 海外旅行 ⑤ 魚介類や生花

(2) 20 世紀以降、航空機や船が高速化し、地球規模で航空交通網や海上交通網の整備が進んだ結果、目的地までの( )距離が短縮された。( )に適語を入れよ。

(3) 国際線の乗りかえ拠点になる空港を何というか。

[解答欄]

(1)①	②	③	④
⑤	(2)	(3)	

[解答](1)① 海 ② 空 ③ 海 ④ 空 ⑤ 空 (2) 時間 (3) ハブ空港

[問題](2 学期中間)

貿易には、さまざまな輸送手段が使われる。海上輸送について、航空輸送と比較して一般的にいえることとして最も適当なものを、次のア～エから 1 つ選べ。

ア 輸送料金が低い。 イ 短時間で輸送できる。

ウ どんな場所へも直接輸送できる。 エ 重いものの輸送に適している。

[解答欄]

[解答]エ

[進む高速交通網の整備]

[問題](前期期末)

大都市を中心に放射状にのびている新幹線や高速道路などを何というか。

[解答欄]

[解答]高速交通網

[解説]

日本では、1960 年代になって新幹線、高速道路、航空路の整備が急速に進み、今日では全国各地が高速交通網で結ばれている。しかし、これらの高速交通網は、東京をはじめとした大都市を中心に放射状にのびる形で張りめぐらされており、地方都市間の整備はおこなっていない。  
※この単元はときどき出題される。

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 1964 年に、東京と大阪間に開通した鉄道を何というか。
- (2) 国内の新幹線、高速道路の分布について述べた次のア～ウの文のうち正しいものを 1 つ選べ。
- ア 高速道路は新幹線に比べ細かに整備されている。
- イ 新幹線は全国まんべんなく整備されている。
- ウ 新幹線と高速道路は重ならないよう整備されている。

[解答欄]

(1)	(2)
-----	-----

[解答](1) 東海道新幹線 (2) ア

[使い分けられる交通]

[問題](2 学期中間)

人の移動で、移動距離が 1000km くらいになると、どのような交通手段が利用されることが多いか。

[解答欄]

--

[解答]航空機

[解説]

人の移動では、大都市圏の通勤や通学のように、近距離の場合は電車やバス、自動車が利用される。中距離(300～500km)(例えば、東京・大阪間)になると新幹線が、さらにそれよりも長距離(例えば、東京・福岡間)になると航空機の利用が増えてくる

※この単元はときどき出題される。

[問題](補充問題)

国内の人の移動について、次の①～③の場合に利用される割合が高いのは、[ ]のどの交通機関か。それぞれ 1 つずつ選べ。

- ① 通勤・通学など近距離の場合。
- ② 東京・大阪間のように中距離(300～500km)の場合。
- ③ 東京・福岡間のように長距離の場合。

[ 航空機 新幹線 電車やバス ]

[解答欄]

①	②	③
---	---	---

[解答]① 電車やバス ② 新幹線 ③ 航空機

[国内の貨物輸送]

[問題](前期期末)

日本の国内貨物輸送の中心を次の[ ]から1つ選べ。

[ 船舶 鉄道 自動車 ]

[解答欄]

--

[解答]自動車

[解説]

貨物の輸送では、鉄道ばなれが目立つ一方、トラックなどによる道路交通の割合が高くなっている。そのため、高速道路のインターチェンジ付近には、大きなトラックターミナルが建設されている。低料金、大量輸送が可能な海上輸送は、旅客の割合が減っているものの、貨物では現在も重要な役割を果たしている。

※この単元はときどき出題される。

[情報通信網の発達]

[問題](2学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) コンピューターの利用で、国際間の情報交換ができるようになった世界的規模の通信網を何というか。
- (2) 音声や文字、画像などの情報をデジタル化したものを、高速で伝達することができるケーブルを何というか。
- (3) 国内情報通信で近年国民のほとんどが所持しているものは何か。

[解答欄]

(1)	(2)	(3)
-----	-----	-----

[解答](1) インターネット (2) 光ファイバーケーブル (3) 携帯電話

[解説]

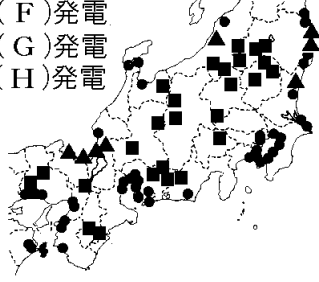
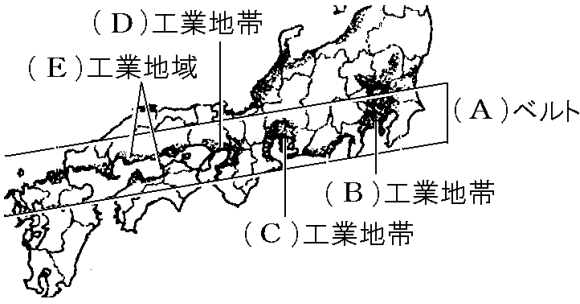
通信ケーブルや通信衛星の開発、整備によって、今日では情報通信網も全国に張りめぐらされている。特に、光ファイバーケーブル網の整備による情報通信の高速化が著しく、インターネットの利便性が高まった。携帯電話の通信網も整備されており、現在の日本では人の住むほとんどの地域で通話・通信が可能で、高速通信が可能な地域も広がってきた。

※この単元はときどき出題される。



【】 全般

[問題](要点整理)

<p>[①資源・エネルギー・発電]</p> <p>石油産出:1位(A), 2位(B), 3位ロシア          石炭産出:1位(C)          日本の石油の輸入相手国第1位の国は(D)          鉄鉱石と石炭の輸入相手国第1位の国は(E)</p> <p>●(F)発電          ■(G)発電          ▲(H)発電</p>  <p>化石燃料の大量消費→二酸化炭素→地球(I)化          (J)可能エネルギー:(K)光発電, 風力発電など          さとうきびから(L)エタノール</p>	<p>[②農業・漁業]</p> <p>(農業)          大都市周辺では(A)農業          冷涼な気候を利用した(B)栽培          温暖な気候を利用した(C)栽培          ビニールハウスなどを使った(D)園芸農業</p> <p>果実:青森県や長野県で(E)の栽培          和歌山県や愛媛県などで(F)の栽培</p> <p>日本の食料(G)率は約40%と低い</p> <p>(漁業)          とる漁業→(H)漁業:養殖漁業, (I)漁業</p>
<p>[③工業]</p>  <p>(F)道路, (G)団地          →内陸型の新しい工業地域</p> <p>近年, 海外生産を行い,          世界的に活動をする(H)企業が増加</p>	<p>[④貿易・交通・商業]</p> <p>(貿易)          原料を輸入して製品を輸出する(A)貿易          貿易の不均衡→貿易(B)          →防止するため, 世界貿易機関(略称は(C))</p> <p>最大の輸出相手国は(D)          最大の輸入相手国は(E)</p> <p>(航空機/船舶/鉄道/自動車)で,          国内貨物輸送の中心は(F)          ICなどの国際貨物輸送の中心は(G)          石油, 石炭などの国際貨物輸送の中心は(H)</p> <p>商業やサービス業は第(I)次産業</p>

[解答欄]

①A		B		C	
D		E		F	
G	H		I		J
K	L	②A		B	
C	D	E		F	
G	H	I		③A	
B	C	D		E	
F	G	H		④A	
B	C	D		E	
F	G	H		I	

[解答]①A アメリカ B サウジアラビア C 中国 D サウジアラビア E オーストラリア  
 F 火力 G 水力 H 原子力 I 温暖 J 再生 K 太陽 L バイオ ②A 近郊 B 抑制  
 C 促成 D 施設 E りんご F みかん G 自給 H 育てる I 栽培 ③A 太平洋 B 京  
 浜 C 中京 D 阪神 E 瀬戸内 F 高速 G 工業 H 多国籍 ④A 加工 B 摩擦 C  
 WTO D アメリカ E 中国 F 自動車 G 航空機 H 船舶 I 3

[問題](前期期末など)

次の各問いに答えよ。

(1) 図1は、世界のおもな鉱産資源の産出地の分布を示している。地図中のA~Cの鉱産資源は何か。次の[ ]からそれぞれ選べ。

[石油 ウラン 石炭 鉄鉱石]

(2) 日本は鉱産資源の多くを輸入にたよっている。①石油の輸入相手国第1位の国はどこか。②鉄鉱石と石炭に共通する輸入相手国第1位の国はどこか。

(3) 図2は主な火力発電所、水力発電所、原子力発電所の位置を示したものである。①火力発電所、②原子力発電所は、それぞれA~Cのどれか。

(4) 化石燃料の大量消費により、大気中の温室効果ガスが増えて、地球の気温が上がる地球環境問題を何とよいうか。

(5) 自然の活動によって継続して利用できるエネルギーを何とよいうか。

(6) (5)を利用した発電のうち、住宅や公共施設で発電用のパネルの設置が進んでいるものは何か。

(7) 日本の大きな工業地帯や工業地域が带状に集まっている図3のPの地域を何とよいうか。

(8) 図3中のA, B, Cの工業地帯, Dの工業地域名を答えよ。

(9) 図3のB, Cの工業地帯の産業別出荷額割合を図4のア~ウからそれぞれ選べ。

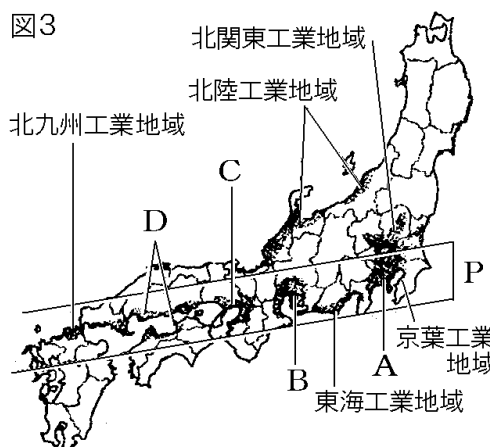
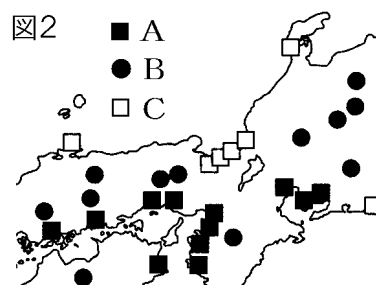
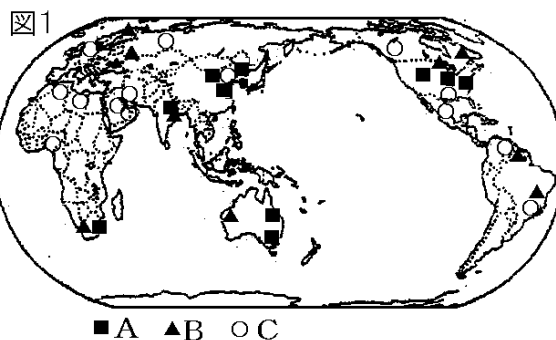


図4 主な工業地帯の産業別出荷額割合(2014年)

ア	10.1	66.7%	8.0	4.7
イ	8.8	46.5%	20.3	10.3
ウ	21.4%	35.6	17.7	10.9
	金属	機械	化学	食料品 その他

(10) 次の文章中の①, ②に適語を入れよ。

1970年代以降は、内陸型の新しい工業地域が形成されるようになった。これは、各地で交通網が整備されて、( ① )のインターチェンジ付近や空港付近に( ② )団地の開発が行われ、工業の地方分散が進んだためである。

[解答欄]

(1)A	B	C	
(2)①	②	(3)①	
②	(4)	(5)	
(6)	(7)	(8)A	B
C	D	(9)B	C
(10)①	②		

[解答](1)A 石炭 B 鉄鉱石 C 石油 (2)① サウジアラビア ② オーストラリア (3)① A ② C (4) 地球温暖化 (5) 再生可能エネルギー (6) 太陽光発電 (7) 太平洋ベルト (8)A 京浜工業地帯 B 中京工業地帯 C 阪神工業地帯 D 瀬戸内工業地域 (9)B ア C ウ (10)① 高速道路 ② 工業

[問題](2 学期中間など)

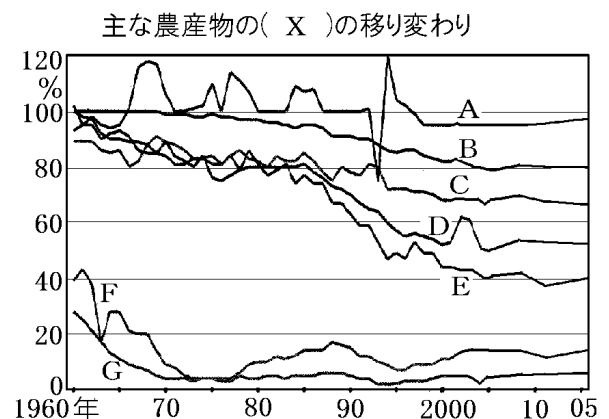
次の各問いに答えよ。

- (1) 日本の農業について、次の①～③を何というか。
- ① 大都市周辺で市場への近さを生かして野菜などを新鮮なうちに市場に出荷する農業。
  - ② 高冷地などで、冷涼な気候を利用して出荷時期をおくらせる栽培方法。
  - ③ ビニールハウスなどを使って野菜の生育を早める栽培方法。
- (2) 次は各果実の生産が1～3位の県を表したものである。グラフの①～③にあてはまる果実を[ ]からそれぞれ選べ。
- [ ぶどう みかん りんご もも ]

2015年	第1位	第2位	第3位
①	青森県 57.9%	長野県 19.4%	山形県 6.2%
②	山梨県 22.9%	長野県 15.7%	山形県 10.1%
③	和歌山県 20.6%	愛媛県 15.5%	静岡県 13.0%

- (3) 右のグラフを見て、①，②の問いに答えよ。

- ① グラフの( X )には、国内で消費する食材のうち、国内で生産できている割合を示す語句がはいる。あてはまる語句を漢字3字で書け。
- ② グラフのA～Gから、米と小麦を表すものをそれぞれ選べ。



- (4) 「育てる漁業」のうち、①魚や貝などを、網を張った海や人口の池で、大きくなるまで人工的に育てる漁業、②卵からふ化させた稚魚や稚貝などをある程度まで育てた後、自然の海や川に放流し、成長してからとる漁業をそれぞれ何というか。
- (5) 近年、林業が衰退している理由を「輸入」の語句を使って説明せよ。

【解答欄】

(1)①	②	③	(2)①
②	③	(3)①	②米：
小麦：	(4)①	②	
(5)			

【解答】(1)① 近郊農業 ② 抑制栽培 ③ 促成栽培 (2)① りんご ② ぶどう ③ みかん  
 (3)① 自給率 ②米：A 小麦：F (4)① 養殖漁業 ② 栽培漁業 (5) 海外からの安い木材の輸入が増えたため。

【問題】(1 学期期末など)

次の各問いに答えよ。

- (1) 原料を輸入して、製品を輸出する貿易を何というか。
- (2) 貿易摩擦などの課題を話し合っ解決するための国際機関は何か。アルファベット 3 文字で答えよ。
- (3) 日本の最大の輸出相手国はどこか。
- (4) 航空機で輸送されることの多い国際貨物を、次の[ ]から 1 つ選べ。  
 [ 石油 IC 部品 自動車 木材 ]
- (5) 日本の国内貨物輸送の中心を次の[ ]から 1 つ選べ。  
 [ 船舶 鉄道 自動車 ]
- (6) 次の中から第三次産業をすべて選べ。  
 [ 農業 建設業 金融業 製造業 林業 漁業 教育 ]
- (7) 小売業の中で、近年、販売額が大幅にのびてきているのは次の[ ]のどれか。  
 [ 百貨店 コンビニエンスストア 大型スーパー ]

【解答欄】

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)	(7)	

【解答】(1) 加工貿易 (2) WTO (3) アメリカ (4) IC 部品 (5) 自動車 (6) 金融業, 教育  
 (7) コンビニエンスストア

[印刷／他の PDF ファイルについて]

※このファイルは、FdData 中間期末社会地理(7,800 円)の一部を PDF 形式に変換したサンプルで、印刷はできないようになっています。製品版の FdData 中間期末社会地理は Word の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。

※FdData 中間期末(社会・理科・数学)全分野の PDF ファイル，および製品版の購入方法は <http://www.fdttext.com/dat/> に掲載しております。

【Fd 教材開発】(092) 404-2266

Mail : info2@fdtext.com